

第 70 回（平成 27 年度）国民体育大会水泳競技大会競泳競技エントリー手順

国民体育大会のプログラム編成は日水連の Web-SWMSYS と日体協 Web の二本立てで行っています。この手順書に従って 2 つのシステムに正確で同一なデータ入力をし、最終提出の前には加盟団体で責任をもって複数の目で点検作業をしてください。

また、日体協 Web のデータは各都道府県の体協を通しての提出となっていますので、必ずタイムラグが生じます。最終〆切時間に間に合わない場合は出場できないこともあります。余裕をもってエントリー作業をしていただきますとともに、各都道府県体協との連携も密にさせていただきますよう、お願いいたします。

※前年度までの間違い

- ◎漢字（崎・崎・埼、辺・邊・邊、濱・濱・浜など）・生年月日・ふりがな・タイム・クラスが日水連・日体協双方の申込みデータが不一致であった。
- ◎日体協 Web で所属名が学校名ではなく、スイミングクラブ名になっていた。

Web-SWMSYSについて

1. エントリーに使用する団体

各都道府県で作成してください。

団体番号は「**Z01」（昨年までと同様）

** は都道府県の番号。英字混在の団体であること。そうしないと大会が見えません

団体種別は「その他」、団体区分は「第二区分」とします

名称等について、以下「和歌山県」の例

登録団体名：「和歌山県」略称：「和歌山」（3文字基準で）

登録団体カナ名称：「ワカヤマ」

- ・連絡窓口（種別）の「競泳」にチェックし、連絡者情報を入力する
- ・電話番号は確実に問い合わせができるよう、携帯の番号を入力する

2. 選手登録・エントリー

（a）選手の登録（事前に選手の 7 桁 ID を把握してください）

■加盟団体権限で「エントリー用登録」で「**Z01」に登録する。

「**Z01」の団体から「競技者エントリー用登録」で選手を登録してもよい。

（留意事項）

中学生が所属する中学校（第一区分）にエントリー登録をしている場合、国体用の団体にエントリー登録をした際に異動した状態となりますので、国体のエントリーが終了した後、その中学校へエントリー用登録で戻してください。

（b）種目のエントリー

無条件枠選手がいる場合といない場合で使用する大会コードが異なります。ご注意ください。

■大会名「第 70 回国民体育大会水泳競技大会競泳競技(競泳)」（3015777）

全員標準記録を突破している場合に使用します。

■大会名「第 70 回国民体育大会水泳競技大会競泳競技(無条件枠)」（3015778）

無条件枠選手(標準記録を突破していない選手)がいる場合は、全員こちらで入力してください。

・個人種目

■エントリーする種目にチェックを入れ、エントリータイムを入力する。（1 / 100 秒）

（留意事項）

エントリータイムは、4 月 1 日以降の「長水路のみ」の公式公認大会でのベスト記録を

使用してください。

参加者総人数が定員をオーバーした場合は、エントリータイムをもとに人数調整を行います。

■高校1年生が少年Aに出場する場合、必ずC S欄にクラスコード「02」を入力する。

■エントリータイムとクラスコードを必ず入力する。

(少年B : 01, 少年A : 02, 成年 : 03, 共通 : 04)

・ **リレー、メドレーリレー**

■エントリータイムとクラスコードを必ず入力する。

(少年B : 01, 少年A : 02, 成年 : 03)

■リレー、メドレーリレーだけに出場する選手は、必ず「リレー」にチェックを入れる。

(留意事項)

個人種目に出場し、かつリレー、メドレーリレーにも出場する選手についてはリレーの欄にはチェックを入れないでください。

(c) 集計

■集計画面に「エントリー責任者」、「責任者連絡先」、「監督名」、「連絡先」を入力する

監督が1名の場合は、監督2欄に「-」を入力してください。

エントリーに関する問い合わせは、エントリー責任者または監督に行います。

(d) エントリー情報の送付

■予備エントリー時 8月10日(月) 正午必着

「予備エントリー調査書」FAX送付

(公財)日本水泳連盟競技委員会 FAX 03-3481-0942

■本エントリー時

「競技会申し込み(エントリーTIME)一覧」と「競技会申し込み(リレー)一覧」

提出期限は8月18日(火) 必着です。下記の方法で、送付してください。

紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会和歌山市実行委員会事務局 水泳競技担当 井原

FAX 073-433-6777

3. 予備エントリー・本エントリー

別紙(紀の国わかやま国体に係る連絡事項)参照)のとおり、昨年度と同様、出場総人数を調整するために予備エントリーを実施します。

予備エントリーから本エントリーへの流れ

1) 予備エントリー (Web-SWMSYS、予備エントリー調査書) : 8月10日(月) 正午
監督及び選手(4月1日以降、長水路、公認公式大会)のエントリー、人数等

2) 本エントリー可能人数調整期間 8月10日(月) 正午~12日(水)

すべての加盟団体からの国体のWeb エントリーはできなくなります。

この期間に各都道府県からエントリー可能な人数を確定します。

総人数が1224名をオーバーした場合はエントリータイムを基に人数調整をします。

参加人数の調整が必要な加盟団体に対しては、8月12日(水)までに

(公財)日本水泳連盟担当者から連絡があります。

3) 本エントリー期間 : 8月13日(木) ~ 18日(火)

「Web-SWMSYS」(大会コードは予備エントリーと同じ)および「日体協 Web」の両方にエントリーをしてください。

本エントリーの確定人数内でエントリーの修正等をしてください。

確定人数内であれば、予備エントリーの内容にとらわれずエントリーができます。

ただし、参加人数が増加するようなエントリーの追加はできません。

日体協Webについて

基本的な使用方法については各都道府県体協の指示に従ってください。ここでは、プログラム編成の際に必要な項目についてのみ意思統一を図りたいと思います。

1. エントリータイムの入力について

日体協 Web と Web-SWMSYS で照合作業を行いますので、エントリータイムについてはデータとして扱えるよう、半角英数字を使用し「m:ss.00」の形式でご記入ください。

「1分2秒34」と入力したい場合は「1:02.34」と

「52秒40」と入力したい場合は「0:52.40」と入力ください。

2. 添付書類について

改善要望を上げていますが、日体協 Web 上では「02_水泳（競泳）.xls」ファイルの添付は「任意」と表示がなされたままとなっています。リレーエントリーの確認のため必ず添付してください。

※全リレー種目に不参加の場合もご提出ください。

3. 氏名・所属名について

国体のプログラム冊子では参加選手の氏名と所属名の一覧を最後の方に掲載しています。

このデータは日体協 Web の「氏名」「プログラム掲載用所属」を元に作成していきます。

なお、都道府県ごとで掲載しますので、スペースの事も考え、省略できる部分などは工夫ください。

例. 「和歌山県立〇〇高等学校」→「県立〇〇高等学校」など

4. 問合せ先

和歌山県水泳連盟 システム委員長 山下 慎二

携 帯 090-2013-7631

P C メール wasf-system@red.zero.jp

紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会和歌山市実行委員会事務局 水泳競技担当 井原

T E L 073-433-6790

P C メール swim1@kokutai-wakayamacity.jp